

愛知県	機関名	愛知県	
	部署名	経済産業局 産業部 産業科学技術課 研究開発支援グループ	
	電話連絡先	052-954-6370	
事業名	産業デザイン活用促進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
県内の中小企業等に対し、「デザイン経営」の普及啓発及び定着を図ることを目的にセミナーを開催。また、「デザイン経営」を事業戦略に導入する機会を提供することを目的にワークショップ及び専門家派遣を実施。			
1 基礎から学ぶデザイン経営セミナー			
日時:2022 年 9 月 29 日(木)			
開催形式:オンライン開催(Cisco Webex Meetings)			
内容:講演①これから始めるデザイン経営～想いをカタチにするデザイン活用～			
TokigaraDesign 代表 稲石勝人氏			
講演②デザイン経営支援事例～こんなところにデザイン経営～			
株式会社 RW 代表取締役 稲波伸行氏			
トークセッション			
参加人数:87 名 / 主催:愛知県			
2 ワークショップ			
日時:2022 年 10 月 20 日(木)			
2022 年 10 月 27 日(木)			
場所:ナゴヤインベーターズガレージ			
内容:デザイン経営を学ぶワークショップ			
講師:M1Project デザインプロデューサー 杉野 実氏			
参加人数:13 名 / 主催:愛知県			
3 専門家派遣			
実施期間:2022 年 11 月下旬から 2023 年 2 月中旬までの間 ※派遣日時及び回数は、支援内容に応じて調整			
対象:県内中小企業で、専門家からの「デザイン経営」に関するアドバイスが必要な方			
支援内容:「デザイン経営」の専門家が、企業を訪問し、企業の課題等にアドバイスを行う。			
派遣企業:5 社(10 回) / 主催:愛知県			
URL: https://www.pref.aichi.jp/press-release/design2022.html			
https://www.pref.aichi.jp/press-release/design2022-k.html			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和3年度	1596 千円

【ワークショップ実施風景】

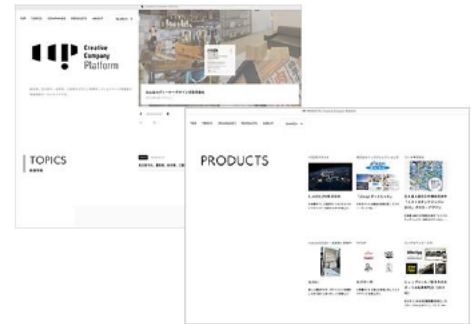


愛知県	機関名	名古屋市		
	部署名	経済局イノベーション推進部次世代産業振興課		
	電話連絡先	052-972-2418		
事業名	クリエイティブ産業創業支援事業「クリエイターズショップ・ループ」			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
クリエイターの創業等を支援するため、クリエイター創業支援スペース「クリエイターズショップ・ループ」を設置し、販売・デザイン等の専門家によるアドバイスを受けながら商品の試験販売や活動紹介を実施できる場所を提供 【内容】 ・商品販売と活動紹介の場としての売場スペースの提供 ・商品の開発、ディスプレイ、販売促進の相談・指導、その他広報支援 ・ワークショップなど顧客ニーズ把握のための機会提供 出店期間:令和4年4月29日～令和5年3月29日 出店審査:書類審査と面接 審査基準:応募資格、活動実績、創業計画、将来性、商品内容、サンプル商品など 出店者数:13者(通年出店4者+約40日間ごとに入替の期間出店9者) 費用:無料(※若干の諸費用、販売手数料あり) 企画運営:株式会社国際デザインセンター <参考 URL > https://loop.idcn.jp/				
				
令和5年度実施予定		開始年度	予算額	
継続して実施予定		平成23年度	19 596 千円	

愛知県	機関名	名古屋市	
	部署名	経済局イノベーション推進部次世代産業振興課	
	電話連絡先	052-972-2418	
事業名	デザイン活用支援事業「デザインアドバイス」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
中小企業の商品開発能力の強化を図るため、デザイン等の専門家を企業に派遣し、指導することにより、デザインを有効に活用した新商品開発や商品の高付加価値化を支援 【内容】 名古屋市内の中小企業を対象にアドバイザーを派遣しデザイン指導を行うとともに、前年度までの商品開発事例の展示紹介を行った。 アドバイザー派遣 指導:5 社(1社あたり7回) 費用:90 000 円(試作製作費用は自社負担) 成果展示 メッセナゴヤ 2022(3 社出展) 期間:令和 4 年 11 月 16 日～18 日/会場:ポートメッセなごや 企画運営:株式会社国際デザインセンター <参考 URL> https://www.idcn.jp/design_support/advice			
【支援を受けた企業の商品例】 			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
「中小企業デザイン経営実践支援事業」に統合して実施予定		平成 9 年	2 347 千円

愛知県	機関名	名古屋市
	部署名	経済局イノベーション推進部次世代産業振興課
	電話連絡先	052-972-2418
事業名	フュージョン 中小企業ブランド等構築支援事業「FUXION nagoya creative crossing」	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
中小企業による自社ブランドの構築及び新商品・新サービスの開発等を促進するため、セミナー等の開催や相談事業を実施するほか、ビジネスマッチングの支援等を実施 (1) セミナー等の開催 企業のブランド構築にあたり、課題の発見とその解決方法が理解できるセミナー等を開催 のべ 85 名参加 (2) ワークショップ デザイン系学生やデザイナー等と中小企業が共創するワークショップを実施し、新商品や新サービスの開発の支援を実施 10 社支援 (3) ハンズオン支援 ワークショップに参加した事業者を対象に、担当のアドバイザーを設置し、個別に伴走支援を実施。 (4) ビジネスマッチング・販路開拓の支援 ハンズオン支援を行った企業を対象に、展示会への出展等を行い、新たなビジネスパートナーや販路開拓を支援		
＜事業スキーム＞ STEP 01 EVENT 【参加無料のイベントや研修】 デザイン経営セミナー（研修） 過去参加事業者のチャレンジ紹介 過去参加事業者、支援者との対話・交流の場 STEP 02 WORKSHOP NEXT 【デザインやビジネスなどを学ぶ学生との共創】 商品・事業開発 ROSS 【社会人・デザイナーとの共創】 商品・事業開発 STEP 03 HANDS ON SUPPORT 【事業の自走化支援】 事業支援 ビジネスマッチング 商品・サービス化のチャレンジ		
＜ワークショップ実施風景＞  ＜成果発表会実施風景＞ 		
令和5年度実施予定		開始年度
「中小企業デザイン経営実践支援事業」として継続実施予定		令和2年度
		予算額
		17 456 千円

愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	デザイン活用によるギフト EC 販売&事業者情報プラットフォーム構築事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
販路開拓支援補助金を受け、オンライン販売サイトおよびクリエイティブ事業者の情報プラットフォームを開設。併せて、当地域のものづくり事業者を対象にデザインの専門家による商品プロデュース、SNS (Instagram) を活用した販売促進を行った。			
【内容】 「クリエイティブ企業情報プラットフォーム」 愛知県・名古屋市・岐阜県・三重県のデザイン事務所・クリエイティブ事業者の情報検索ポータルサイト EC サイト「ツクリガタリ」 当地域の事業者によるこだわりのアイテムを集めたオンライン販売サイト 商品プロデュース 本事業参画事業の販路開拓、EC サイト「ツクリガタリ」出品商品開発支援のための、専門家派遣。 Instagram「ツクリガタリ」 SNS (Instagram) を活用した販売促進、情報発信 < 参考 URL > https://cp.idcn.jp/ https://tsukurigatari.idcn.jp/ https://www.instagram.com/tsukurigatari			
令和5年度実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
継続して実施		令和 3 年	1000 千円



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	インキュベーション施設「デザインラボ」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
入居審査によって選考された、新規ビジネスを目指すデザイン関連の事業者等にスペースを提供。 審査により一定の基準を満たした事業者には、国際デザインセンターと名古屋市により賃借料の補助を行った。 部屋数:10 室(32 2㎡～85 12㎡) + 共同会議室 賃料:2 800 円/ 1 ヶ月・㎡(5 室)、3 500 円/ 1 ヶ月・㎡ (5 室) 共益費:1300 円/ 1 ヶ月・㎡ (全室、室内空調費含む)(いずれも税別) 入居期間:1 年。原則 10 年間まで (自動更新) 対象:デザイン関連事業を行う事業者等 入居審査:1 次(書類審査)、2 次(入居企業審査委員会による審査) 審査基準:応募資格、業務内容、経営方針(企業家マインド、自立性)、経営内容、アイデアの独創性、将来性など 補助概要:入居時点で創業後年数 5 年以内の該当中小企業に対し、5 年間、国際デザインセンターより賃料の 35%、名古屋市より賃料と共益費の 30%を補助 < 参考 URL > https://www.idcn.jp/design_support/lab-info			
			
令和5年度実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額	
継続して実施予定	平成 9 年度	国際デザインセンター:5 700 千円 名古屋市:4 570 千円	



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	デザイン無料相談		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
企業の事業活動におけるデザインの戦略的な活用やデザインに関わる幅広い分野について、無料相談を行った。			
【内容】 ・デザインの戦略的な活用方法 ・デザイナーに関する情報提供 ・幅広いデザイン分野における基礎的なデザインアドバイス 実施期間:令和4年4月～令和5年3月／相談件数:48件 費用:無料(※若干の諸費用、販売手数料あり) 【相談員】 デザイン起業家支援、中小企業のデザイン相談、商品開発支援等事業に豊富な知見と経験をもつ 当センター社員を配置 【連携】 中部デザイン協議会など地域のデザイン団体、名古屋市中小企業プラットフォーム、名古屋市新事業創出連絡会議、あいち新事業活動連携促進会議、当地域のビジネスインキュベーションと連携、情報提供 <参考 URL> https://www.idcn.jp/design_support/consultation			
令和5年度実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
継続して実施予定		平成9年度	—



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	地域のデザイン団体等との連携による展示・セミナー 事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
【主な主催・共催事業】 2021 TISDC 台湾国際学生デザインコンペティション入賞作品展:6月22日～27日 デザイン学生海外交流企画オンライントーク「Social Design-未来を作るアイデア」:7月8日 AICHI AD AWARDS 2022 優秀広告作品展:7月13日～18日 CCDO デザインセミナー2022「デザイン思考が効くらしい。」:10月25日、11月1日、8日、15日 Creative Explorer 今、旬なクリエイターによる展覧会:11月9日～14日 クラフトデザイナー中部 KURAFUTO つかって楽しい おくって楽しい:11月30日～12月5日 Creative Collaboration デザイン系大学・専門学校の産学官連携デザイン展:12月14日～19日 デザイン学生交流企画「インテリアデザインの現在」:1月11日 JID AWARD 2021-2022 受賞作品展:1月11日～16日 デザイントリプレックス 19 日本の空間デザイン賞展:1月25日～30日 国際交流学生ポスター展 Social Message:2月1日～6日 BUSINESS DESIGN EXPO 2023「企業と有能クリエイターをつなぐポートフォリオ展」:2月8日～12日 コレクションシリーズ展 vol.25 アメリカン・アール・デコ「リクエスト」展:2月15日～19日 日本パッケージデザイン大賞 2023 巡回展:3月1日～6日 CCDO Award 受賞者が今、注目するクリエイター展 pick up CREATOR:3月15日～20日 <参考 URL> https://www.idcn.jp/event			
令和5年度実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
継続して実施		令和4年	—



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	デザイン人材育成・交流事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
デザイン事業の実地研修の機会提供や、自主的な展示企画等の優れた活動に対する支援などにより、次世代を担うデザイン人材の育成を行うとともに、海外のデザイン団体等との情報交換、相互交流、事業協力を努めた。			
【内容】			
学生の研修受入れ			
国際ファッション専門職大学学外研修、専門学校名古屋デザイナー学院学外学習など			
デザイン学生自主企画支援事業「Think！」			
学生によるデザイン分野の自主的な展示企画を公募、選出し、優れた活動に対し発表の場を提供			
展示会名称:デザイン学生企画自主企画展 Think!2023「出発展」「まぬけの研究所」			
期間:2023 年 3 月 22 日～27 日／入場者数:199 名			
＜参考 URL＞			
https://www.idcn.jp/archives/custom_news/think2023			
https://www.idcn.jp/archives/custom_event/think2023			
海外交流・事業協力			
台湾教育高等教育司「2022 年台湾国際学生デザインコンペティション」、デザイン学生海外交流企画「Social Design-未来を作るアイディア」オンライントーク、名古屋市欧州連合国際都市地域間協力プログラム(IURC)トリノ市視察など			
令和5年度実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
継続して実施予定 (デザイン学生自主企画支援事業を除く)		学生の研修受入れ:平成 9 年、 デザイン学生自主企画支援事業:令和 3 年	1700 千円



愛知県	機関名	株式会社国際デザインセンター	
	部署名	事業部	
	電話連絡先	052-265-2104	
事業名	中小企業・小規模事業者支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
中小企業・小規模事業者支援のため、企業ブランディング・販売促進・商品開発力の向上等に資する事業を受託し、セミナー・ワークショップ・専門家派遣などの、デザインを活用したプログラムの企画、事業推進を担った。			
【主な事業／事業主体】			
名古屋市デザイン活用支援事業「デザインアドバイス」			
／名古屋市経済局イノベーション推進部次世代産業振興課			
名古屋市中小企業によるグリーン・イノベーション構築促進事業			
「グリーン・イノベーション ナゴヤ」／名古屋市経済局産業企画課			
クリエイター創業支援スペース「クリエイターズショップ・ループ」			
／名古屋市経済局イノベーション推進部次世代産業振興課			
愛知県デザイン経営活用促進事業			
／愛知県経済産業局産業部産業科学技術課			
<参考 URL>			
https://www.idcn.jp/design_support/advice			
https://www.gi-nagoya.net			
https://loop.idcn.jp/			
令和5年度実施予定		開始年度	補助予算額 全体予算額
継続して実施予定 (名古屋市デザイン活用支援時雨業を除く)		名古屋市デザイン活用支援事業:平成 9 年、 クリエイターズショップ・ループ:平成 23 年 愛知県デザイン経営活用促進事業:令和 3 年	—



岐阜県	機関名	岐阜県	
	部署名	商工労働部 県産品流通支援課 国内展開係	
	電話連絡先	058-272-8362	
事業名	県産品ブラッシュアップ事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
大都市圏への県産品流通拡大に当たって、有望な商品を掘り起こすとともに、真に売れる商品とするため、首都圏バイヤーなどの知見によるデザインやパッケージ等の改良と、テストマーケティングを通じた商品のブラッシュアップを図る。 【事業の内容】 県内から商品を募集し、ブラッシュアップの対象となる商品を選定。バイヤーや店舗運営者、流通事業者等の意見を踏まえ、デザイナーを活用して、商品デザイン(色・サイズ)やパッケージ等を改良。 改良した商品は、首都圏または関西圏の店舗等でテストマーケティングを実施。そこで得られた消費者や市場、店舗の声を適宜生産者にフィードバックし、さらなる改良につなげる。 ブラッシュアップされた商品は、県が取り組む大都市圏での販売会などで売り込んでいく。 なお、専門家やデザイナーからのアドバイス等の費用は無料。ただし、デザイン等の改善にかかる試作品の製作費などは、事業者の負担になる。 【セミナー兼説明会の開催日時／場所／参加者】 ・R4 年 7 月 20 日(水)／飛騨・世界生活文化センター(岐阜県高山市)／9 社 ・R4 年 7 月 25 日(月)／ハートフルスクエアG(岐阜県岐阜市)／20 社 ・R4 年 7 月 28 日(木)／セラミックパークMINO(岐阜県多治見市)／12 社 【支援対象事業者数】 10 社 【テストマーケティングの実施期間／店舗名】 ・R5 年 2 月 15 日(水)～28 日(火)／まるごとにつぼん(東京都台東区) ・R5 年 3 月 7 日(火)～20 日(月)／Λビ*λ PLAZA B2「LOVE TABLE」(大阪市北区)			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和 2 年度	6 000 千円

岐阜県	機関名	岐阜県	
	部署名	商工労働部地域産業課	
	電話連絡先	058-272-8361	
事業名	アフターコロナ対応新商品開発支援事業費補助金		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
地場産業に係る製造業を営む県内中小企業者による、アフターコロナに向けた生産性の向上及び競争力の強化の取組みを支援するため、アフターコロナに対応する新商品の開発を行う事業に要する経費を支援する。			
1 補助事業者 地場産業に係る製造業を営む県内中小企業者等 ※地場産業 陶磁器、繊維・衣服、和紙、刃物、木工等に係る製造業			
2 補助事業等 (1)補助対象経費 設備導入にかかる経費(機械装置費、システム構築費、専門家経費)			
(2)補助率 補助対象経費の2／3			
(3)補助額上限 1,000万円(下限:100万円)			
(4)事業期間 交付決定日～令和5年2月28日(火)			
3 募集期間 一次募集:令和4年4月4日(月)～5月13日(金) ※最終日の消印有効 二次募集:令和4年7月11日(月)～8月5日(金) ※最終日の消印有効			
参考 URL 一次募集 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/214549.html 二次募集 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/246004.html			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和3年度	500 000 千円

岐阜県	機関名	岐阜県																
	部署名	商工労働部地域産業課																
	電話連絡先	058-272-8361																
事業名	中小企業販路開拓等緊急支援事業費補助金																	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)																		
新型コロナウイルス感染症により停滞している県内地場産業の事業意欲を喚起するため、中小企業や組合等が取り組む国内・国外における見本市等への出展・開催や新商品開発などの経費を補助する。 1 補助対象者 県内地場産業にかかる以下の者 製造業に属する県内中小企業者(小規模事業者除く)、県内地場産業の組合、実行委員会等 2 補助事業等 ① 見本市等出展・開催事業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助事業者</th> <th>補助事業</th> <th>補助上限額※2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造業に属する県内中小企業者</td> <td>国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催 自社 EC サイト※1 での販売フェア開催</td> <td>最大 200 万円</td> </tr> <tr> <td>県内地場産業の組合、実行委員会等</td> <td>国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催</td> <td>最大 500 万円</td> </tr> </tbody> </table> ② 商品開発・改良事業、担い手育成事業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業者</th> <th>補助事業</th> <th>補助上限額※2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造業に属する県内中小企業者、県内地場産業の組合、実行委員会等</td> <td>商品開発・改良 担い手育成</td> <td>最大 500 万円</td> </tr> </tbody> </table> ※1 EC サイトとは、電子商取引サービスを提供するウェブサイトであって、ウェブサイト上で商品の購入から決済までの商取引を行うことができる機能を有するものをいい、単に取扱商品を掲載するだけでなく、クレジットカード等の電子決済の機能を備える必要があります。 ※2 補助メニューの内容によって補助上限額は変動します。 ○補助率 補助対象経費の2/3 ○事業期間 交付決定日～令和5年2月28日(火) 3 募集期間 一次募集:令和4年4月4日(月)～5月13日(金) ※最終日の消印有効 二次募集:令和4年7月11日(月)～8月5日(金) ※最終日の消印有効 参考 URL 一次募集 https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/214536.html 二次募集 https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/231293.html				補助事業者	補助事業	補助上限額※2	製造業に属する県内中小企業者	国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催 自社 EC サイト※1 での販売フェア開催	最大 200 万円	県内地場産業の組合、実行委員会等	国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催	最大 500 万円	対象事業者	補助事業	補助上限額※2	製造業に属する県内中小企業者、県内地場産業の組合、実行委員会等	商品開発・改良 担い手育成	最大 500 万円
補助事業者	補助事業	補助上限額※2																
製造業に属する県内中小企業者	国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催 自社 EC サイト※1 での販売フェア開催	最大 200 万円																
県内地場産業の組合、実行委員会等	国内・海外見本市等への出展 国内・海外見本市等の開催	最大 500 万円																
対象事業者	補助事業	補助上限額※2																
製造業に属する県内中小企業者、県内地場産業の組合、実行委員会等	商品開発・改良 担い手育成	最大 500 万円																
令和5年度実施予定		開始年度	予算額															
継続して実施予定		令和2年度	170 000 千円															

岐阜県	機関名	岐阜県	
	部署名	商工労働部地域産業課	
	電話連絡先	058-272-8194	
事業名	伝統工芸品デジタル促進等補助金		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
伝統産業に携わる事業者がウィズコロナ・アフターコロナ社会を見据えて行うECサイトの構築、デジタルを利用した情報発信、自社商品開発等の事業を助成する。			
1 補助対象者			
① 国が指定する伝統的工芸品の指定組合または県が指定する郷土工芸品の指定組合			
② 国が指定する伝統的工芸品の指定組合の構成員または県が指定する郷土工芸品の指定組合の構成員			
2 補助事業等			
(1)補助対象事業			
・デジタル活用事業(ECサイトの構築・改修、ECサイトでのフェア開催、SNS等を活用した情報発信事業)			
・展示会等出展事業(国内外の展示会、見本市、商談会、物産展等への出展・開催事業)			
・商品開発・改良事業			
(2)補助率			
補助対象経費の2/3			
(3)補助額上限			
上記補助対象者のうち、①該当事業者100万円/②該当事業者30万円			
(4)事業期間			
交付決定日～令和5年2月28日(火)			
3 募集期間			
令和4年4月20日(水)～随時受付			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和4年度	10 000 千円

三重県	機関名	三重県	
	部署名	雇用経済部県産品振興課	
	電話連絡先	059－224－2336	
事業名	三重グッドデザイン(工芸品等)選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
県内の伝統産業・地場産業の商品から、機能性、デザイン性に優れた革新的な商品を「三重グッドデザイン(工芸品等)」として選定。			
[令和4年度の実績]			
■三重グッドデザイン(工芸品等)の選定			
・選定商品数 7商品(平成 26 年度から令和4年度まで 59 商品を選定)			
・選定方法 デザイナーや学識経験者など5名の有識者による選定委員会の意見をふまえて選定			
■選定商品の情報発信、販売促進支援			
・県ホームページへの掲載やリーフレットの作成・展示会等での配布			
・県広報誌への掲載および県広報番組で選定事業者の特集番組を放映			
・県内百貨店でフェアを開催し、展示販売や選定事業者によるワークショップを実施(令和5年2月)			
<参考 URL>			
https://www.pref.mie.lg.jp/CHISHI/HP/87520000001.htm			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
令和5年度は選定商品の PR 事業を実施予定		平成 26 年度	988 千円

三重県	機関名	三重県	
	部署名	雇用経済部県産品振興課	
	電話連絡先	059－224－2336	
事業名	消費者ニーズの変化に対応した新たな価値創出等支援事業（オール三重プロジェクト事業）		
事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）			
伝統産業・地場産業事業者及び食関連事業者などの多様な連携を促進し、SDGsやエシカル消費などの視点を取り入れた商品・サービスの高付加価値化や新商品開発のための連続講座を開催。			
[令和4年度の実績]			
■参加事業者数 22 事業者 [内訳] 伝統産業・地場産業事業者 10 事業者 食関連事業者 12 事業者			
■講座実施回数 5回			
■開発商品数 14 商品 [内訳] コラボレーション商品 10 商品 エシカル商品 4商品			
■開発商品の展示販売 ・県内外の4店舗で POP UP を実施(令和5年1月～3月) ・無印良品銀座では、参加事業者によるワークショップを実施			
■国内外への情報発信 ・特集記事を雑誌(紙面およびオンライン＜国内向け・海外向け＞)に掲載 ・県広報誌への特集記事掲載や県広報番組で参加事業者の特集番組を放映			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和2年度	11 759 千円

三重県	機関名	三重県工業研究所
	部署名	窯業研究室
	電話連絡先	059-331-2381
事業名	三重県が後援、支援する産業デザイン振興関連の事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
■第36回 四日市萬古陶磁器コンペ2022 (開始年度:昭和61年度) ポスター等の広報物やタペストリーのデザイン、展示レイアウトについて助言を行った 概要:萬古焼振興を目的とした陶磁器作品の全国公募展 主 催:萬古陶磁器振興協同組合連合会 後 援:三重県 四日市市 菰野町 四日市商工会議所 他 展 示:令和4年5月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日) テーマ:「ときめくどうぶつの器」 <事業に関する情報が掲載されているサイト URL> http://banko300.jp/or.g/ 		
■萬古焼技術者育成事業“やきものたまご創生塾” (開始年度:平成19年度) 陶磁器製造における理論や技術等の講義、デザイン指導を実施した。 概要:萬古焼技術者育成を目的とした陶磁器研修事業 主 催:萬古陶磁器工業協同組合 後 援:三重県 四日市市 助 成:経済産業省 四日市市 菰野町 (財)岡田文化財団 期 間:令和4年7月~令和5年3月 研修場所:三重県工業研究所窯業研究室 研修生:4名 <事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://banko.or.jp/yakitama.html 		
令和5年度実施予定		開始年度
令和5年度以降も継続して実施予定		予算額

富山県	機関名	富山県
	部署名	商工労働部商工企画課
	電話連絡先	076-444-3245
事業名	デザイン振興事業(一部)	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
■富山デザインウエーブの開催支援 商品化を目的とした「富山デザインコンペティション」を核としたデザインイベントの集合体。デザイン開発の促進と、若手デザイナーの育成を目的として毎年開催。 ■デザイン系大学と連携したデザインワークショップ 県内企業のデザイン人材の確保及びデザイン思考の実践を支援するため、県内外のデザイン系大学の学生と県内企業が共同で試作品開発を行うワークショップ等を実施するなど、産学官連携による人材育成に取り組む。 ■とやまの新ブランド「美のこわけ」創出事業 R3 年度から「越中富山お土産プロジェクト」の第3弾として、県内の「美と癒し」をコンセプトとした新ブランド「美のこわけ」ブランディング及び商品開発支援のほか、認知度向上のための各種施策を実施。 ■クリエイティブ・デザイン・ハブでの新事業開発 国内外のデザイナー、企業等の多くの異業種の人材が集う拠点として平成 29 年にオープンした「クリエイティブ・デザイン・ハブ」における新商品開発・新事業創出を推進。 ■バーチャルスタジオの機能拡充 VR技術を活用したデザイン検証施設として整備した同スタジオについて、コロナ禍におけるオンライン配信ニーズに対応するため、関連設備を追加整備。既設の大型プロジェクション装置と連動することで、新商品、新ブランド発表のオンライン配信をはじめ、セミナー等各種イベントの配信にも対応。デザイン検証から情報発信までに対応する多目的スタジオとして機能拡充。		
		
写真:ブランド発表オンライン配信		
令和5年度実施予定		開始年度
一部令和5年度も継続して実施予定		—
		予算額
		22 198 千円



写真:ブランド発表オンライン配信

富山県	機関名	富山県		
	部署名	商工労働部商工企画課		
	電話連絡先	076-444-3245		
事業名	総合デザインセンター事業(一部)			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
デザイナーの資質向上及びデザイン開発型企業の育成を目的に、富山県総合デザインセンターを中心として、商品企画からデザイン開発、販路開拓までを総合的に支援。 ■商品開発支援 ・県内企業等を対象とし、各企業の状況に応じた開発の方向性(新商品開発、パッケージデザイン、ブランド構築等)をアドバイス ・企業とデザインセンターの共同商品開発、各種コンペ優秀作品の商品化支援 ・3Dプリンター等、商品開発に必要な試作用設備の開放・操作指導 ■販路開拓支援 ・富山プロダクツ選定事業:県内で企画または製造される性能、品質及びデザイン性に優れた商品を「富山プロダクツ」として選定し、総合カタログやホームページへの掲載など販路開拓を支援。 ・デザインブランド販路開拓事業:セレクトショップ等を活用し、県内企業のデザイン性の高い商品を展示し、販路開拓を支援。 (令和3年度より、映像配信による支援を追加) ■デザインセミナーの開催 ・県内企業関係者等を対象にデザインの最新情報などを発信するデザインセミナーを開催。 <参考 URL> https://toyamadesign.jp/				
				
		写真:(株)助野 PESCALLY R5 富山プロダクツ選定品	配信チャンネル	
令和5年度実施予定		開始年度	予算額	
令和5年度も継続して実施予定		平成 11 年度	22 804 千円	



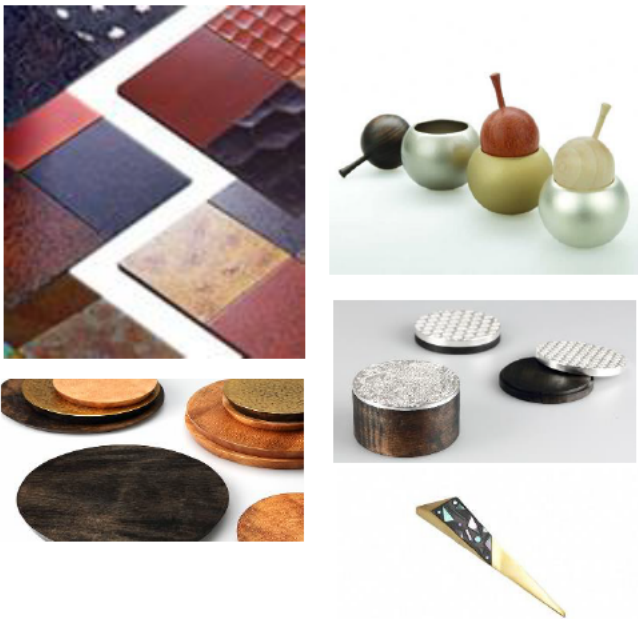
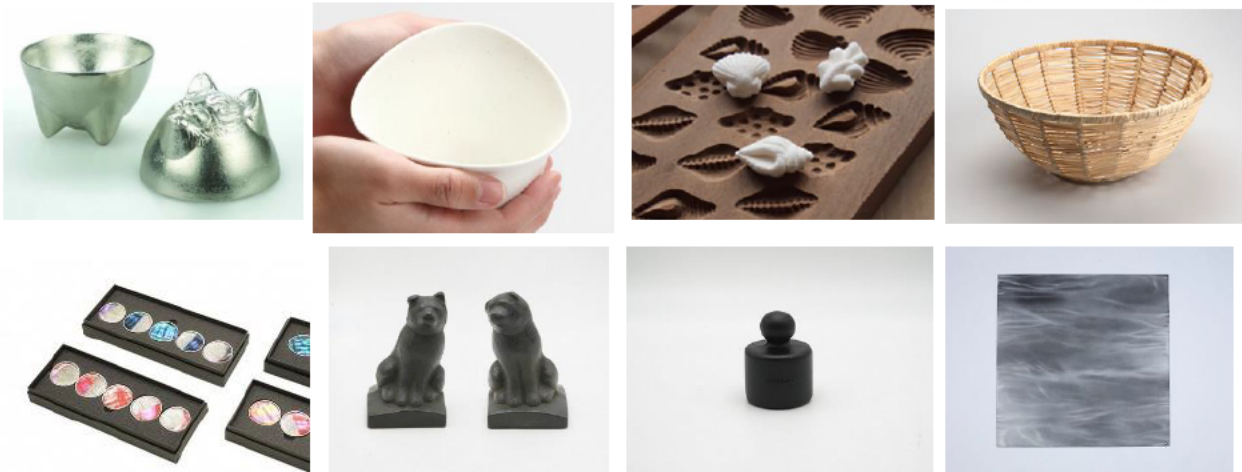
写真:(株)助野 PESCALLY
R5 富山プロダクツ選定品

配信チャンネル

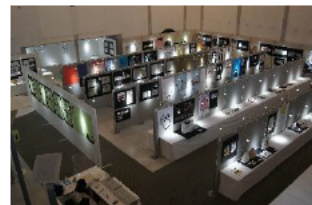
富山県	機関名	高岡市
	部署名	産業振興部産業企画課
	電話連絡先	0766-20-1395
事業名	工芸都市高岡クラフトコンペティション	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
「工芸都市高岡クラフトコンペティション」は、1986年に産地プロモーションと地場産業活性化を目的に始まり、これまで伝統工芸産地発の全国公募展として、全国各地のクラフト作家、ものづくり事業者による個性溢れる作品を世に生み出してきました。 これまで全国の多くの方からの出品と歴代の多彩な審査員の皆様のご協力に支えられ、全国有数のクラフトコンペとして今日を迎えました。 ●工芸都市高岡 2022 クラフト展 会期:令和4年9月23日(金・祝)～25日(日) 時間:午前10時～午後6時 ※最終日は午後3時まで 会場:御旅屋ゼリオ2階特設会場(富山県高岡市御旅屋町101) 高岡市土蔵造りのまち資料館(富山県高岡市小馬出町26) 詳細:工芸都市高岡クラフトコンペティションHP (https://www.ccis-toyama.or.jp/takaoka/craft/)		
 		
工芸都市高岡 2022 クラフトコンペティション入賞作品 工芸都市高岡 2022 クラフト展		
令和5年度実施予定		開始年度
継続して実施予定		昭和61年度
		予算額
		19 600 千円

富山県	機関名	高岡市
	部署名	デザイン・工芸センター
	電話連絡先	0766-62-0520
事業名	クラフトマン・デザイナー育成支援事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
地元の作り手が講師となり、金属・漆・土などの手仕事の素材の魅力に触れるワークショップを開催する。クラフトマン・デザイナーを含めた作り手の発表機会、消費者との交流の場を提供するとともに、地場産業を中心としたものづくりの魅力発信を目的とする。平成 30 年度より実施。 令和 2 年度からはオンライン配信用備品(カメラ等)を活用し、体験メニューによってはリアルとオンラインを併用した内容でも開催している。 ■「素のもののワークショップ」 期日 令和 4 年 9 月 17 日(土) 会場 高岡市デザイン・工芸センター1F 工房、ロビー 内容 ①銅のフライパンづくり 講師:池田晴美(金工) 全 2 回(オンサイト) ②漆喰の鏝絵・レリーフ 講師:寺西一貴(左官) 全 1 回(オンサイト) ③拭き漆の曲げわっぱと箸 講師:京田充弘(漆工) 全 2 回(オンサイト 1 回、オンライン 1 回) 参加者数 28 名 <素のもののワークショップ URL> https://suncenter.co.jp/takaoka/events/		
   案内ちらし		
令和5年度実施予定		開始年度
未定		平成 11 年度
		予算額
		147 千円

富山県	機関名	高岡市	
	部署名	デザイン・工芸センター	
	電話連絡先	0766-62-0520	
事業名	デザイン・クラフト情報提供事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
「伝統工芸産業人材養成スクール」など、当センターが実施する事業案内やイベント情報を掲載するウェブサイトを活用。また、高岡市のデザインや工芸に関連した最新情報を紹介する web 広報誌「NEWS LETTER」を定期的に公開し本市の魅力を発信する。 ■高岡市デザイン・工芸センターウェブサイト URL https://suncenter.co.jp/takaoka/ ■「NEWS LETTER」 平成 30 年度から実施 不定期発行 URL https://suncenter.co.jp/takaoka/magazine/			
NEWS LETTER			
 vol.1  vol.2  vol.3  vol.4  vol.5  vol.6  vol.6 特集「誠心誠意、生きる－人間国宝・大澤光民と若者たち－」			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
未定		平成 11 年度	294 千円

富山県	機関名	高岡市
	部署名	デザイン・工芸センター
	電話連絡先	0766-62-0520
事業名	新クラフト産業・デザイン育成支援事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
高岡伝統産業における新産業創出を目指して、平成 11 年度の高岡市デザイン・工芸センターの開設と共に、関連企業のデザイン商品開発力と市場開拓力育成のため、デザイナー安次富 隆 氏(グッドデザイン賞審査員、多摩美術大学教授)指導のもと実施している。 これまでにのべ 300 社以上が参画し、機能作をはじめ、新分野開拓、販路拡大、雇用増を実現した成功企業を輩出している。平成 16 年度【HiHill(ハイヒル)】プロジェクトはグッドデザイン特別賞受賞。平成 29 年度からは、参加企業が課題を持ち寄り、デザインによる課題の解決に取り組んでいる。伝統工芸メーカー、職人、問屋、ショップ、デザイン関係者などが参加。		
■プロジェクト実績 ・平成 11 年度【鉛レス素材開発研究会】参加 14 社 ・平成 12～15 年【HiHill(ハイヒル)プロジェクト】21 社 伝統素材を活かした建築内外装材の開発。 ※平成 16 年グッドデザイン賞特別賞受賞 ・平成 16～18 年【うるおしプロジェクト】9 社、3 作家 水回りや女性向けの新高岡漆器商品開発。 ・平成 19～21 年【いのりいわいプロジェクト】16 社 従来の神仏具にとらわれない銅器、漆器関連商品開発。 ・平成 22～25 年【udeco(ユデコ)プロジェクト】14 社 ユニバーサルデザイン(UD)、エコロジー(eco)商品。 ・平成 26～28 年【ギフト開発プロジェクト「ZAI」】11 社 13 名 ・平成 29～30 年【課題のデザイン】13 社 14 名 ・令和 1 年～2 年【課題のデザイン 第 2 期】11 社 13 名 ・令和 3 年～4 年【課題のデザイン 第 3 期】13 社 15 名 ・令和 5 年～ 【新クラフト Labo】15 社 16 名 ■事業サイト URL https://suncenter.co.jp/takaoka/new-craft/		
 		
令和5年度実施予定		開始年度
継続して実施予定		平成 11 年度
		予算額
		1086 千円

富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 コンベンション・産業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	富山デザインフェア開催事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
企業や市民にデザインへの理解を深めてもらうため、優れた広告などの商業デザイン作品の展示をする他、若手デザイナーの育成を図るため、デザインスクールなどを行う。 ■富山デザインフェア2022 主 催 富山市(運営:富山デザインフェア実行委員会) 期 間 令和4年9月30日(金)～10月2日(日) 場 所 富山市民プラザ、デザインサロン富山 ■展示(展示総数 804点) 「2022 TOYAMA ADC 展」「日本パッケージデザイン展2022とやま」他 新聞、TVなどの広告や、ポスター、景観広告など 12 展 ■パッケージデザインコンペティション デザイナーを目指す学生の技術力向上と本市パッケージ産業の振興を目的としたパッケージデザインコンペティションを実施。 ・応募資格 日本国内の大学、大学院、短期大学、専門学校に在学中の学生 ・テ ー マ 「富山の〇〇をつつむ」 ・実 績 応募総数168作品、うち入賞14作品 ■デザインセミナー デザインについて広く一般に理解してもらうため、国内外で活躍しているトップクリエイターを講師に招き、セミナーを実施。 ・講 師 田中 良治 氏(ウェブデザイナー) ・テ ー マ 「光るグラフィック」 ・入場者数 48人 ■デザインスクール デザインを深く理解することによる技術力の向上や、専門分野を越えた交流により若手デザイナーの育成を図るため、事前質問をもとにディスカッション。 ・講 師 富山アートディレクターズクラブ ・テ ー マ 「デザインを仕事にすること」 ・参加者数 20人  <事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://www.city.toyama.lg.jp/business/shokogyo/1010601/1005740.html			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成3年度	1869 千円



富山県	機関名	富山市
	部署名	商工労働部 コンベンション・薬業物産課
	電話連絡先	076-443-2071
事業名	デザイン振興事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
■デザイン展開催補助 次の県内のデザイン関係イベントに対する補助。 (1) 富山デザインウエーブ 2022 ・富山デザインコンペティション 2022 デザイン展(令和4年12月17日～26日 D&DEPARTMENT TOYAMA) ・とやまデザイン会議 2022(令和4年11月9日～10日 富山県民会館) (2) 第 62 回富山県デザイン展(令和4年11月25日～27日 富山市民プラザ) ■デザインサロン富山運営補助 デザインの普及啓発を行うため活動拠点として設置され、富山市デザイン協議会が運営する「デザインサロン富山」に対し、運営補助する。 ＜事業内容＞ ・デザインに係る展示会及び、会議、セミナーの実施やデザインの交流ができる場を提供。 ・デザイナー相互やデザイナーと市民又は企業関係者が交流できる場所を提供。 ・十分な制作環境を有しない学生などに対し、制作に使用できる Mac など作品を制作できる場の提供。 ・コピー機や大型プリンタの使用管理 ・デザイン関連書籍の閲覧		
令和5年度実施予定		開始年度
継続して実施予定		—
		予算額
		7 590 千円

富山県	機関名	富山市	
	部署名	商工労働部 コンベンション・薬業物産課	
	電話連絡先	076-443-2071	
事業名	ポスターコーディネート事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
市民に街角でポスターに親んでもらい、デザインの普及と街の賑わいづくりを図るため、ポスターギャラリー及びポスターパネルに市のイメージポスターやデザイン性の高いポスターを掲示する。			
■実施主体 富山市デザイン協議会(事業委託)			
 			
ポスターギャラリー(3基6面) ポスターパネル(市内各所に設置されているパネルの歩道面6箇所)			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成18年度	1286 千円

富山県	機関名	富山市
	部署名	商工労働部 コンベンション・薬業物産課
	電話連絡先	076-443-2071
事業名	グラフィックデザイン推進事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
本市で作成されるイベント等のポスターのイメージを統一的に整備するため、ポスターデザインコンペを実施し、有識者から成る富山市ポスターデザイン選定委員会を設置し、富山市のイメージに相応しいポスターを選定する。 ■募集テーマ 富山デザインフェア2022(応募数121)、第69回全日本チンドンコンクール(応募数29)、孫とおでかけ支援事業(応募数21) ■賞金 大賞50万円 準大賞10万円 優秀賞5万円×2 ※孫とおでかけ支援事業は 大賞20万円 準大賞4万円 優秀賞2万円×2 ■応募資格 以下の要件を満たす18歳以上の方 ポスターデザインが大賞に選定された場合、デザインを基にしたチラシ作成及び会場、その他の広告物の監修ができること。また、平日の日中に3～4回程度の打合せができること。(打合せ場所は富山市役所を予定) ■富山市ポスターデザイン選定委員会 審査委員長 伊東 順二 氏(美術評論家／富山市政策参与) 審査委員 中島 信也 氏(株式会社東北新社 顧問／エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター) 〃 館島 則孝 氏(アーティスト) 〃 戸田 正寿 氏(アートディレクター) 〃 本木 克英 氏(日本映画監督協会 理事長／富山市政策参与) ■実績		
   富山デザインフェア2022 第 69 回全日本チンドンコンクール 孫とおでかけ支援事業		
<事業に関する情報が掲載されているサイト URL> https://www.citytoyamalg.jp/business/shokogyo/1010601/1005723.html		
令和5年度実施予定		開始年度
継続して実施予定		—
		予算額
		1856 千円

石川県	機関名	石川県／公益財団法人石川県デザインセンター		
	部署名	産業政策課／同上		
	電話連絡先	076-225-1513／076-267-0365		
事業名	基幹産業デザイン力育成支援事業			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
本県の基幹産業である機械・繊維・IT・食品等の中小企業を対象に、「デザイン」の活用促進やデザインに関連する人材育成を行う。				
1 デザイン戦略セミナー 食品分野を中心とする企業よりパッケージデザインに関する要望が高いことから、パッケージデザインの役割や活用方法、開発時の留意事項などを学ぶセミナーを開催 回数:1回 / 参加者:10人/回 / テーマ:パッケージで商品の魅力を伝える				
2 デザイン新商品開発支援事業 県内企業の自社商品開発と県内若手デザイナー育成を目的に、企業とデザイナーが協働して行う新商品開発を支援 対象企業:4社 / 参加デザイナー:5名				
3 デザイントライアル事業 工業デザインに関わる団体や大学が連携し、地元企業から提示された商品開発課題に対して、学生が講師の指導を受けながらデザインを提案 対象企業:2社 / 学生:12人 / 研修会・演習:10回程度 連携機関:石川県プロダクトデザイン協会・金沢美術工芸大学 ＜事業に関する情報が掲載されているサイト URL＞ https://design-ishikawa.jp/				
				
デザイントライアル事業 学生の最終発表会				
令和5年度実施予定		開始年度		予算額
継続して実施予定		平成23年度		県1,600千円 全2,100千円



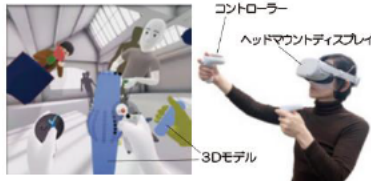
デザイントライアル事業 学生の最終発表会

石川県	機関名	石川県／金沢市／公益財団法人石川県デザインセンター		
	部署名	産業政策課／クラフト政策推進課／同上		
	電話連絡先	076-225-1513／076-220-2373／076-267-0365		
事業名	デザイン振興事業			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
県内におけるデザイン活用の推進やクラフト(工芸)産業の支援を目的に各種事業を実施することにより、本県産業及びデザイン業の振興を図る。 1 石川デザイン賞 デザインの普及や発展に貢献のあった企業や団体等を顕彰(3者) 2 デザイン相談・指導／情報収集・提供事業 デザインに関する各種相談への対応、デザインライブラリーの運営など 3 マーケットイン商品開発事業 県内のクラフト作家等が、東京都内の百貨店における展示販売に向け、専門家から指導を受けながら、マーケット側の視点を重視した商品開発を実施 参加者:20名 / 研修会:3回 / 展示会場:松屋銀座(東京都中央区) 会期:令和4年11月23日(水・祝)～12月6日(火) 4 デザイン推奨事業 県内のデザインに優れたクラフト作家等を選定し、全国規模の見本市出展や商品カタログの作成・配付等による販路開拓を支援 出展者数:18者 / 見本市:東京インターナショナルギフトショー春 / 会期:令和5年2月15日(水)～2月17日(金) 5 第49回石川県デザイン展 デザインの重要性についてPRするため、県内の企業、デザイナー、学生から優れたデザイン作品を公募し、これらを一堂に展示 会期:令和4年11月17日(木)～11月20日(日) / 会場:石川県政記念しいのき迎賓館(金沢市) / 来場者:約4300人 出展作品 一般:91件 学生:69件 <事業に関する情報が掲載されているサイトURL> https://design-ishikawa.jp/				
令和5年度実施予定		開始年度	予算額	
継続して実施予定		昭和60年度	県4,000千円 市1,950千円 全8,300千円	



マーケットイン商品開発事業
アドバイスを受ける参加者

石川県	機関名	石川県／金沢市／公益財団法人石川県デザインセンター	
	部署名	産業政策課／クラフト政策推進課／同上	
	電話連絡先	076-225-1513／076-220-2373／076-267-0365	
事業名	国際ガラス展・金沢 2022 開催事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
1 開催趣旨 昭和 59 年に始まり、昭和 63 年に世界唯一のガラスの国際公募展として発展した本展については、本県に「ガラス」という新しい生活文化や産業を育てるとともに、他の工芸や産業分野に対して創造性を触発していくことをも期待して継続的に開催			
2 概要 主催:国際ガラス展・金沢開催委員会 (構成:石川県、金沢市、金沢商工会議所、 (公財)石川県デザインセンター) 会期:令和 4 年 10 月 13 日(木)～10 月 25 日(火) 会場:石川県政記念いのき迎賓館(金沢市) 内容:入賞・入選作品 53 点を展示 来場者数:12 020 人			
			
国際ガラス展・金沢 2022 展示会場			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
予定なし(3年に1度開催のため)		昭和59年度	—

石川県	機関名	石川県工業試験場
	部署名	繊維生活部 デザイン開発室
	電話連絡先	076-267-8083
事業名	企業への技術支援・研究開発事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
石川県の中小企業等を対象に、下記の内容でデザイン活用による新製品開発やブランド作りなどを支援しています。		
1. 研究		
県内ニーズを取り込み、企業の技術向上に役立てるための研究を行っています。		
【研究テーマ(R4)】		
・遠隔地間でのリモートデザイン手法の研究開発(図1参照)		
・身体を正面から快適に保持するための生体追従型身体サポートの研究開発 (国立研究開発法人 科学技術振興機構)		
2. 指導		
(1)一般的な技術指導		
さまざまな技術課題に対して、工業試験場の研究職員が、場内での面談、電話、Eメール、オンラインなどで指導を行います。(R4 実績・263 件)		
(2)現地での技術指導		
工業試験場の研究職員が、県内の各産地や工業団地、あるいは個々の企業を訪問して技術指導を行います。(R4 実績・16 件)		
(3)中長期的な指導		
新製品開発における技術的課題の解決や、企業に技術移転した研究成果に対する支援を行います。(R4 実績・3 テーマ 12 日)		
【支援テーマ(R4)】		
・新規市場参入に向けたブランド構築支援(図2参照)		
・3D 技術を活用した丸谷焼のデザイン開発支援		
・GUI のデザイン設計支援		
3. 設備使用		
三次元造型機(石膏)、三次元デジタイザ、CAD/CAM などの機器操作実習を通じ、県内企業等に対してデザイン開発を支援しています。		
		
(図1) 遠隔地間でのリモートデザイン手法の研究開発		
		
(図2) 新規市場参入に向けたブランド構築支援		
令和5年度実施予定		開始年度
令和 5 年度も継続して実施予定		—
		予算額
		—

中部経済産業局	機関名	中部経済産業局
	部署名	地域経済部産業技術革新課知的財産室
	電話連絡先	052-951-2774
事業名	令和4年度デザイン経営支援による知的財産(意匠・商標)活用促進事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
中部経済産業局では、デザイン経営のプロセスの実践により、新時代に対応した商品・サービスの創出、企業そのものの社会的価値向上や意匠・商標を活用した商品・サービスのブランディング等を目標に、事業者とクリエイターの共創を促すプロジェクト「デザインコレクティブ東海」の活動を東海地域(愛知県・岐阜県・三重県)において展開。 様々な課題を抱えた中小企業の若手経営者等とクリエイターの出会い・協業・新しい挑戦をサポートし、事業を通じて多くの人材や組織、共同体が繋がり、共通の課題解決に取り組む「コレクティブ・インパクト」を創出することを目的に事業を実施。		
<事業内容> ■プロジェクトチームの設置・運営 ■中堅・中小企業を対象としたデザイン経営プロデュース(計3社)の実施 ■事業成果報告会(カンファレンス)の開催 令和5年3月6日(月)13:30~16:30@JPタワー名古屋 21F SPACES(スペースズ)内 ・講演1「デザイン経営、何からはじめる? 9つの入り口の紹介」 ・講演2「デザイン経営の実践を先取りするデザインコレクティブ東海の取り組みとは?」 ・成果発表 ・講演3「知財出願の重要性とは? 自社の権利を守るために」 ・名刺交換会		
<参考 URL> https://www.chubu.meti.go.jp/b36tokkyo/sesaku/design_keiei_produce/04fv/design050306.html		
令和5年度実施予定		開始年度
—		令和4年度
		予算額
		—



